

## (5) デモンストレーション補足資料（勤怠管理について）

### 前提条件

- 申請を行うのは、パート保育士の幼保 花子
- 幼保 花子の所属はA保育園

### ～デモンストレーションの流れ～

幼保 花子

- シフトの申請を行う（勤務する日はヒアリング日）
- 申請時間は8：30～17：15

園管理者

- シフトの申請を確認する
- シフトの申請を9：00～17：15に修正し、シフトを確定する

幼保 花子

- 打刻画面を開き出勤の打刻を行う

## 説明のポイント

操作が感覚的にでき、簡易であること

パターンが決まっていない不規則なシフト申請にも対応していること

シフトの収集時の全体（日毎）の把握ができるか

シフトの調整が簡易にできるか

シフト画面等で出勤している人数を把握することができるか

## (5) デモンストレーション補足資料（給与管理について）

### 前提条件

- ・ パートタイム職員とA園管理者は勤怠情報のみを操作する
- ・ 給与システムで給与計算を行うのは、幼保運営課（担当職員1名）のみ

### 給与支払い処理時（月末）の処理の想定

パートタイム  
職員

- ・ シフトに対して打刻を行っている
- ・ 打刻が正しく行われているかセルフチェックする

A園管理者

- ・ 所属しているパートタイム職員の打刻が正しく行われているか確認する
- ・ 勤怠情報を確定させる

幼保運営課  
職員

- ・ 勤怠システムから給与システムに情報を連携する
- ・ 給与支払根拠（勤務時間・給与額・控除情報等）をCSV等で出力する
- ・ 給与支払根拠（控除情報）を修正し、CSV取込み等でシステムに反映させる

## 説明のポイント

A園管理者は打刻チェックが簡易にできるか

A園管理者は勤怠情報の確定は簡易か

勤怠システムから給与システムの連携が簡易か

給与計算処理時、給与や控除項目についてCSV出力・取込や手入力での修正が可能か

給与支払根拠の出力は簡易か